

家庭学習の手引き

～4～6年生版～

◇家庭学習をすることで高まる力◇

○基礎学力

- ・音読や漢字、計算などをくり返し練習するとつく力

○自分の学びを調整する力

- ・自分の得意や苦手などを考えて、自分で学習を進める力

○学校での学びと実生活を結びつける力

- ・学校で学んだことを実際の生活でやってみたり、生活の中から新たな課題などを見つけたりする力

○教科のかべをなくして学ぶ力

- ・国語、算数、理科…といった教科のかべをなくして、色々な教科の見方や考え方を働かせて学びを進める力

○家庭学習の習慣化

- ・決まった時刻に学習を始めたり、決めた時間、学習に取り組んだりする力

○その他の力

- ・計画力、実行力、集中力、継続力、発想力、表現力、やり抜く力…etc.

◇家庭学習への取り組み方◇

♠学校から出された課題（いわゆる宿題）

♠自分で主体的に取り組む課題

◇家庭学習の内容◇

♡音読や漢字、計算などの反復練習的な課題

♡発展的な課題

※組み合わせは4通りだね！（①♠♡ ②♠♡ ③♠♡ ④♠♡）

6年間の見通し

「自分で主体的に取り組む課題」を増やしていこう！

♠自分で主体的に取り組む課題

♠学校から出された課題

1年

2年

3年

4年

5年

6年

中学生へ

◇実りある家庭学習にするために◇

学校で勉強したことをしっかりと自分の力にし、さらに力をのばしていくため、家庭で学習をすることは、今もこれから先も、とても大切なことです。以下のように取り組み、実りある家庭学習にしましょう。

- ・何時になったら家庭学習を始めるか、どのくらいの時間取り組むかについて計画を立てます。習い事などによって変わるので、曜日ごとに決めるとよいです。
- ・計画した時刻になったら、自分で家庭学習を始めます。
- ・家庭学習をする時は、学習に使う物以外はかたづけて、周りを整理整頓して取り組みます。
- ・「テレビを見ながら」や「食べながら」学習するのではなく、集中して取り組みます。
- ・答え合わせや丸つけは、先生からの説明のとおり行います。間ちがえたところは、どうして間ちがえてしまったのかを考えて、すぐに直すことが力をつけるポイントです。
- ・学校から出された課題（宿題）だけでなく、自分で主体的に取り組む課題にも積極的に取り組みましょう。
- ・苦手なことにもチャレンジして、力をつけましょう。
- ・学校で勉強したことを生活の中で実際にやってみたり、生活の中から課題を見つけて取り組んだりすると、とても力がのびます。楽しく豊かな発想で、様々なことに取り組んでみましょう。

※教科のかべをなくして色々な教科の見方や考え方を働かせるといいよ♪

※お家の人や友達とやってみるのもいいね♡

※このリーフレットの中のページも、ぜひ参考にしてくださいね！

◇学校では◇

家庭で学習した課題は、次のようにします。

- ・先生から説明のあった方法で、提出します。
- ・提出期日を守って、提出します。
- ・提出した課題には、「しんとんとん」のスタンプを押します。（全学級共通）ただし、内容によっては先生が○をつける課題もあります。

**しんとんとんも、
みんなの家庭学習を応援しています！**

